

# 令和八年

## 農事気象予測（齋藤式）

### 一一〇二六年 一白水星丙午歳

いっぽくすいせい

ひのえうまとし

一、一白水星の年は・・・

二、旧暦・・・・・

三、八年周期説・・・

四、五行・・・・・

五、未の日の判断・・・

六、東方朔秘伝置文・・・

七、金星運行・・・・・

八、太陽黒点活動・・・

天変・地妖・凶年。飢餓あり。

元旦が立春後の二月十七日で春は融雪遅く長い、突然の夏の感でヒデリ・暑い。秋は早いが蒸す。冬は暖冬傾向。

今年は五型の気象周期となる。春から梅雨期にかけ順調となるも秋の訪れ早い年。

旧暦で前年の九月から本年二月まで「水が六回」となり「山上木繫船・多雨」。三月から五月まで「金が三回」で「三金乾風」、六月から九月「土が四回」で「土多人脳」、十月から翌年一月まで「火が四回」「ヒデリ・旱魃」

旧暦の未の日が、元旦より十日目となり、降水量多し。一升水。長雨・大雨・洪水に注意。

二・三月大いに寒じて霜多く、四月風あり雨あり、五月水あり、六月大いに熱する水あり、人多く風邪病癪うなり、七月ヒデリ、八月雨ありて雷をなす、九月風あり、十月風あり草木万物さかれる、十一・十二月大いに寒ずる。五穀よし、蚕よい、いと綿麻糸よし、麦よし、成物半吉。

本年と近類似年は昭和以降、「豊作年」昭和二十九年・四十五年・五十三年・六十一年・平成六年・「並作年」平成十四年・二十二年「不作年」昭和三十七年。

※昨年より太陽活動が極大期となる。異常気象（高温・豪雨）に注意のこと。（昨年に続きオーロラ発生）

### 令和八年の傾向・冬（嚴冬・里雪）・春（春遲・降霜）・夏（高温・旱魃）・秋（早秋・蒸暑）・冬（暖冬・山雪）

#### 太陽と金星の運行

#### 気象予測

#### 農事予測

令和九年 1	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	令和八年 1	令和七年 12	新暦	
22	8	24	9	24	9	26	11	27	11	28	13	29	14	月	
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	12	11	10	
火	火	火	土	土	土	金	金	水	水	水	水	水	水	五行	
六白金星	七赤金星	八白土星	九紫火星	一白水星	二黒土星	三碧木星	四緑木星	五黄土星	六白金星	七赤金星	八白土星	九紫火星	一白水星	九星配置	
(12/26) 近日点	22 冬	7 大	22 小	7 立	23 霜	8 寒	23 秋	7 白	23 處	7 立	23 大	6 芒	21 夏	5 立	(6/21) 夏至 近日点
(12/22) 冬至	至	雪	雪	冬	降露	分露	暑	秋	暑	暑	至種	滿	夏	雨	明
(9/4) 遠日点	晴天の日あれど集中的に寒波来る。雪質重く大雪になる所もあり。	晴天の日あれど集中的に寒波来る。雪質重く大雪になる。太平洋側も降積雪注意。関東地方は水不足となる。なるも降雪注意。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	晴天の日多く暖冬型となる。雪降れば大雪となる。例年より高くなる。	
八月七日 立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	立夏これより秋	
十一月七日 立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	立冬これより冬	
理には充分注意のこと。	施設作物は品質良好く豊産の見込み。されど温度管	施設作物は生育良好く、イチゴ・トマトなどは着色・糖度ともに高く、肥大良く品質良好となる。	質に苦慮するかも。	秋野菜は生育不良、病害注意のこと。果樹類は着色・糖度年並みとなる。早魃対策・水管管理に注意。	この月までの夏果実は糖度・着色共に良い。野菜は発芽不良・根張り悪い見込み。稲は平年並みとなる。早魃対策・水管管理に注意。	作物の生育悪く遅れる見込み。稻は登熟期の水管	作物の生育悪く遅れる見込み。稻は登熟期の水管	果実類の伸伸びなど生育良く、品質良好の見込み。野菜類も根張り良好、生育良好となる。稻の過繁茂に注意。	果樹類の開花は遅れる見込み。水稻・野菜苗の生育は苦慮、温度管理と病害に注意すべし。	作物全般に生育順調となる。スイカ・メロン等は糖度の上り良く、品質良好となる。稻は水管理の徹底を。	日本海側で降雪量多い見込み。一月同様に地温・气温ともに低く、作物の生育は悪い見込み。病害に注意のこと。露地作物の凍害の恐れあり。	施設作物等の生育は悪く、栽培管理に注意のこと。地熱確保が重要となる夜間の冷え込み厳しく温度管理に注意のこと。	遠日点の影響により地温低く底冷えの日多い。ハウスなどの施設倒壊に要注意のこと。作物生育は全般に遅れる見込み。	遠日点の影響により地温低く底冷えの日多い。ハウスなどの施設倒壊に要注意のこと。作物生育は全般に遅れる見込み。	